

介護実習

教科名	福祉	単位数	2単位	学科・学年	普通科 2年 キャリア
教科書名	なし			出版社名	なし
副教材等	介護職員初任者研修テキスト1・2			出版社名	中央法規
科目目標	介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術を統合させ、介護従事者としての役割を理解させるとともに、適切かつ安全な介護ができる実践的な能力と態度を育てる。				
到達目標 (検定目標)	社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させる。地域の社会福祉施設との連携を図り、高齢者や障がい者の心身の状態に応じた日常生活における介護を扱い、実践的な態度を育てる。				
成績評価	2学期の評価は、実習内容の取り組みの姿勢や実習先からの評価を基準に行い、さらに、礼儀作法、実習記録簿の提出、または、授業での取り組みも含めて点数化を行う。 3学期の評価は、12月、1月、2月に行われる課題テストを元に評価を行う。				
評価規準	関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能・表現 知：知識・理解				

授 業 計 画

月	授 業 内 容	授 業 目 標	評価の観点			
			関	思	技	知
4	社会福祉施設実習 (グループホーム) 社会福祉実習への取り組みについて 車いすの基本的な操作の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉施設の概要や主な業務内容について知る。 社会福祉サービス利用者や施設職員などとの適切な人間関係の構築と事故防止や保健衛生に関する知識を身につける。 車いすの基本的な操作の仕方について理解する。 				
5	施設利用者との接し方	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉サービス利用者の心身の状態に応じた日常生活における介護について理解する。 				
6	食事介助の仕方 〔個別実習〕	<ul style="list-style-type: none"> 食事の介助、身の周りの用度の取り扱いについて学ぶ。 	●	●	●	●
7	①特別養護老人ホーム ②デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス利用者との接し方について、レクリエーションを実践し、コミュニケーションをとりながら交流することにより理解を深める。 福祉機器の取り扱いについて学ぶ。 				

10	社会福祉施設実習 (グループホーム) 〔個別実習〕	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉サービス利用者の心身の状態に応じた日常生活における介護について理解する。 ・食事の介助、身の周りの用度の取り扱いについて学ぶ。 						
11	①特別養護老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス利用者との接し方について、レクリエーションを実践し、コミュニケーションをとりながら交流することにより理解を深める。 	●	●	●	●		
12	②デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉機器の取り扱いについて学ぶ。 						
1	社会福祉施設実習 (グループホーム) 〔個別実習〕	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉サービス利用者の心身の状態に応じた日常生活における介護について理解する。 ・食事の介助、身の周りの用度の取り扱いについて学ぶ。 						
2	①特別養護老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス利用者との接し方について、レクリエーションを実践し、コミュニケーションをとりながら交流することにより理解を深める。 	●	●	●	●		
3	②デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉機器の取り扱いについて学ぶ。 						
<p>【履修上の注意およびワンポイントアドバイス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習することにより、知識・技術が身につくので、毎時間きちんと出席するように心がけましょう。 ・実習着・実習靴を忘れないようにし、毎時間積極的に実習に取り組みましょう。 ・実習記録簿には、実習の手順、コミュニケーションの内容、感想・反省点など具体的に記入し、きちんと期限内に提出しましょう。 ・入居されている方は、人生の大先輩なので敬意をもって接しましょう。 								